

遠藤 英樹 議員

川岸橋の交通安全対策を

「路面表示の実施、信号設置を要望する」

議員 川岸1丁目と2丁目の間、菖蒲川に架かる川岸橋は、いわゆる太鼓橋となっており、対向車線から来る車両が確認しづらく、歩行者や自転車、車両の右左折の際に大変危険となっている。1丁目側の交差点



▲見通しが悪く、安全対策を求められる川岸橋

は、国道17号を横切る際の抜け道になっており、交通量も多い。そこで、安全対策として、①注意喚起のための路面表示、②橋の勾配を緩やかにするために、両側の道路を高くする、③信号を設置する、④市道8・9号について、菖蒲川にせり出して車道整備するといった対策を考えられないか。

議員 現在、夏季の午後6時、冬季の午後4時半に、子どもに対し帰宅を促す夕焼けチャイムを、日没を考慮した中間期の時間を設けられないか。

議員 喫煙所の整備が受動喫煙防止の有効な対策の一つである。そして、得た税金を地域のために役立てることが大切と考える。喫煙所の整備として、①公共施設内の喫煙所の改善を。②同様に、駅周辺についても何う。

召田 厚 議員

計画どおり新曽地区の下水道の早期整備を

「予算も含め計画の見直しを行う」

議員 新曽区画整理の事業計画では、完了が平成25年度となっているが、計画どおり進行しているか。計画とは、実施されて初めて市民から評価されるものと思われるが、完了できない計画を作成

議員 公共施設は、災害時等不測の事態には市民の避難所となる。その機能を失わないよう、計画的な維持保全を行うべきである。

議員 市内の実業団スポーツチームを持つ企業に対し、大会開催などの支援、市民と一体となった応援をし、市外への転出防止策とともに、本市の

議員 市宮球場、スポーツセンターの観客席など、市内の施設は公式競技が行えない仕様であるが、規格に合った施設づくりを考えられないか。

議員 現在、夏季の午後6時、冬季の午後4時半に、子どもに対し帰宅を促す夕焼けチャイムを、日没を考慮した中間期の時間を設けられないか。



▲夢中で遊んでいると時間を忘れてしまいます（戸田第一小にて）

浅井 隆夫 議員

公共施設の計画的な維持保全計画を

「施設台帳を作成し計画的に実施」

議員 公共施設は、災害時等不測の事態には市民の避難所となる。その機能を失わないよう、計画的な維持保全を行うべきである。



▲これで電灯がつけば…庁舎地下の自家発電設備

花井 伸子 議員

住民税の年金天引きをやめるべき

「本市では実施の準備を進める」

議員 法改正に伴い、本市でも日本共産党以外のすべての会派の賛成で、個人住民税の年金天引きが始まり、来年10月から実施される。県内の北本市では、市議会が「裁量権を広げる」という形で選択

議員 公共施設は、災害時等不測の事態には市民の避難所となる。その機能を失わないよう、計画的な維持保全を行うべきである。

議員 本市の高齢者世帯、一人親世帯、心身障害者を含む世帯への賃貸

議員 本市の高齢者世帯、一人親世帯、心身障害者を含む世帯への賃貸



▲平成21年10月の完成に向けて工事が進む下笹目住宅

福祉部長 この事業が

議員 制度の後退がないよう、検討をお願いする。また、住宅困窮者への対策は、建築課、福祉課と横断的に調整し、早急に住宅政策として立てるよう強く要望する。